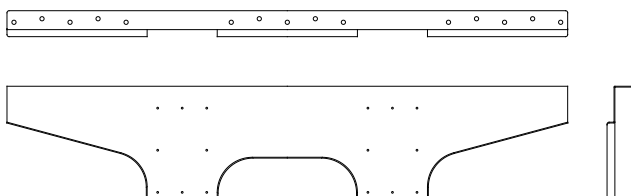
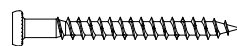
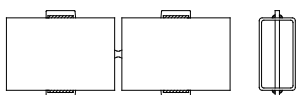


使用部材

CR2プレート：4枚

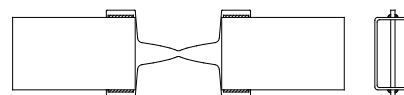
OK-65 (STS-C65)：62本／袋
(内予備2本)OKD-19：70本／袋
(内予備6本)

HG310：2本



または

HG460：2本



◎柱心間距離により部材を使い分けます

柱心間距離：450～460mm → HG310 柱心間距離：600～610mm → HG460

裏面に施工方法記載

使用上の注意

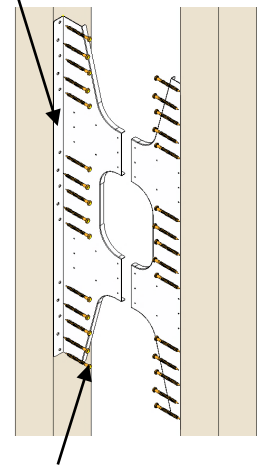
- 必ず付属の専用ねじを用い、所定の本数で所定の位置に留め付けてください。
- ねじが他のねじなどに干渉した場合は、干渉しないように留め付けなおしてください。
- 接合・締付け工具類は、適切なものを使用してください。
- 現場で防錆・防蟻処理を行う場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。
耐久性等が著しく劣化する場合があります。
- 放り投げる、ハンマーで叩くなど、乱暴に取扱うと破損や変形の恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないでください。
- 上記内容は予告なく変更する場合があります。



施工方法

使用工具 ・インパクトドライバー（スクエアビット：No.3）
・クランプ（仮留め用） ・コンベックス（定規）

取付け位置にCR2プレートを
クランプなどで仮留め

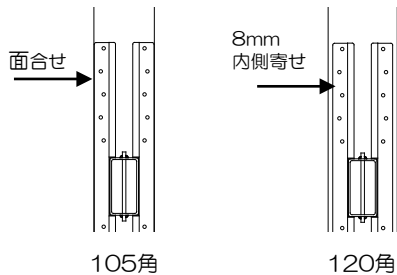


木ねじで留め付ける
※柱から突き出ないように注意
※締め過ぎに注意

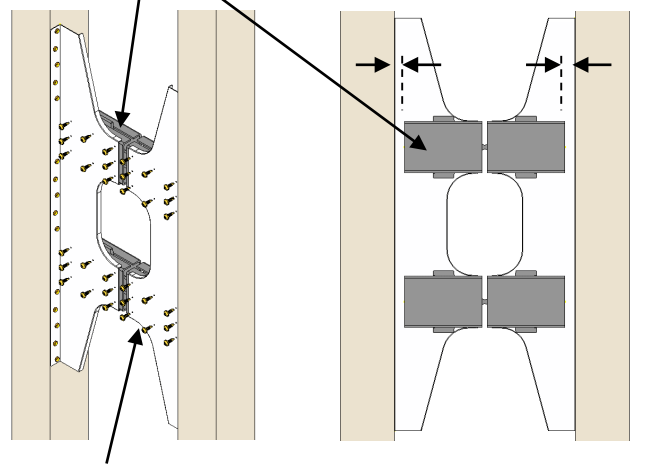
プレスターH.Gtype-制振-の取付け位置について

※プレスターH.Gtype-制振-は横架材間内法寸法の中央高さに
取付けてください。

プレスターH.Gtype-制振-は、柱幅の中央に取付ける
105mm角：柱面に合わせて設置
120mm角：柱面から8mm寄せて設置



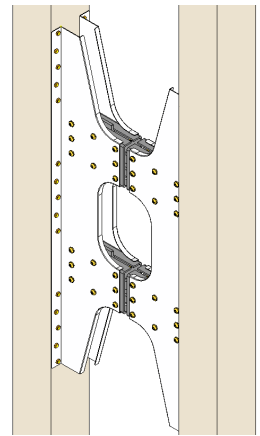
取付け位置にクランプなどで仮留め



ドリルねじで留め付ける
⚠ 切り始めは弱く押し、徐々に強く押すこと
→ 始めから強く押すとドリルねじ先端が破損します。

裏面も同様の手順で施工し、
施工完了です

※断熱材は隙間に詰めて
問題ありません



取付け動画が、QRコードから御覧いただけます



注意事項

- ・本製品の取付け位置は横架材間内法寸法の中央高さに取付けてください。壁内の上下方向にずらして取付けることはできません。
- ・本製品の施工は、壁の両面から行ないます。取付け前に壁を塞がないようご注意ください。
- ・本製品は、柱幅の中央に取付けてください。
- ・木ねじを留める際、締めすぎないようにご注意ください。
- ・硬い樹種や節などで柱に割れが起きそうな場合には、先孔加工（ $\phi 3.5\text{mm}$ 以下）をしてください。
- ・ドリルねじの施工時に切粉が飛び可能性があります。保護具（耐切削性手袋、保護メガネ等）を着用してください。
- ・本製品の外周部に触れると手を切る恐れがあります。手袋等を着用し、取り扱いにご注意ください。